

進捗率の計算方法:  
 SA・DB共通: 備考にある項目は、-10%×項目数  
 今後審査会合にて説明予定の項目、-5%  
 DBのみ: 適合性確認表が出来ていない場合、-10%  
 指摘事項: 反映に必要な期間に応じ1ヶ月で-10%

# 東海第二発電所 審査資料の提出実績/予定

▽印は今後提出予定のもの。  
 提出内容、理由を備考欄に記載。  
 ①体裁(資料内/間の整合、マスキング適切性の確認等)  
 ②コメント反映、③その他未完了事項

☆印は、審査可能時期  
 (審査会合にて説明できる時期)

参考資料  
 2017年6月16日  
 日本原子力発電株式会社

		進捗率(%)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	備考	
重大事故等 対処施設及び 重大事故等 対処に係る 技術的能力	確率論 P的 R A S ク 評価	レベル 1	100	▼ 1/23									
		レベル 1.5	100	▼ 1/23									
		停止時	100	▼ 1/23									
		地震	100	▼ 1/23			▼ 3/27		※5/18審査会合 基準地震動(ハザード)変更を提出				
		津波	80	▼ 1/23			▼ 3/27		※5/18審査会合 基準津波(ハザード)変更を提出	▽ 6/中旬	▽ 7/下旬		③防潮堤の耐力評価に用いる漂流物調査結果の反映 ③防潮堤の構造変更を踏まえた耐力評価結果の反映 (5条審査を踏まえ提出)
	事故シナリオグループ及び重要事故シナリオの選定		100	▼ 1/23					※5/18審査会合 上記変更を含めて提出				
	解析コード		95	▼ 1/23							☆ 8/月上旬		
	限界温度、限界圧力		90		▼ 2/10(除FCI対策)	▼ 3/17(評価反映)				▽ 6/下旬	☆ 8/月上旬		③原子炉格納容器フランジ部開口評価(FCI対策結果反映)
	炉心 損傷 防止 対策	高圧・低圧注水機能喪失	100	▼ 1/23				▼ 4/12					
		高圧注水・減圧機能喪失	100	▼ 1/23									
		全交流動力電源喪失	95	▼ ※4 1/23		※4 H28.12.22 TBPの審査会合コメントについて対応検討中				☆ 6/下旬			
		崩壊熱除去機能喪失	95	▼ 1/23			▼(2.4.2) 4/12			☆(2.4.1) 7/中旬			
		原子炉停止機能喪失	95	▼ 1/23						☆ 7/中旬			
		LOCA時注水機能喪失	100	▼ 1/23			▼ 4/12						②
		格納容器バイパス (インターフェイスシステムLOCA)	100	▼ 1/23									②
津波浸水による全注水機能喪失		95	▼ 1/23						☆ 7/中旬				
格納 容器 破 損 防 止 対 策	密閉気圧力・温度による静的負荷 (格納容器過圧・過温破壊)	80	▼ 1/31(除FCI対策)			※1,2		▽ 6/下旬	☆ 7/下旬			②MCCI/FCIコメント指摘事項反映 ③現場作業時の作業員の被ばく評価	
	高圧溶融物放出/格納容器旁路直加熱	90	▼ 1/31(除FCI対策)			※1			▽ 7/中旬	☆ 8/下旬		②MCCI/FCIコメント指摘事項反映	
	原子炉圧力容器外の溶融燃料-冷却材相互作用	90	▼ 1/31(除FCI対策)			※1			▽ 7/中旬	☆ 8/下旬		②MCCI/FCIコメント指摘事項反映	
	水素燃焼	80	▼ ※3 1/31			※1		▽ 6/下旬	☆ 7/下旬			②水素燃焼の審査会合コメント対応 ②MCCI/FCIコメント指摘事項反映	
	格納容器直接接触(シェルアタック)	-										-	
	溶融炉心・コンクリート相互作用	90	▼ 1/31(除FCI対策)			※1			▽ 7/中旬	☆ 8/下旬		②MCCI/FCIコメント指摘事項反映	
	密閉停止料蔵用 対機経済 策備内燃 防の料	想定事故1	95	▼ 1/23					★ 6/15				
想定事故2	95	▼ 1/23		※1 FCI対策については、今後の審査状況により反映予定 解析期間1ヵ月(FCI評価条件確定後)				★ 6/15					
運 転 中 燃 料 止 損 傷 防 止 策 に 関 お け	崩壊熱除去機能喪失	95	▼ 1/23		H28.12.22 FCIの審査会合コメントについて追加対応検討中 被ばく評価に関する資料の見直し含む				★ 6/15				
	全交流動力電源喪失	95	▼ 1/23		※2 仮設熱交換器等を用いた長期安定冷却手段 FCI対策審査完了後提示予定				★ 6/15				
	原子炉冷却材の流出	95	▼ 1/23		※3 H28.12.22 水素燃焼の審査会合コメントについて対応検討中				★ 6/15				
	反応度の誤投入	95	▼ 1/23						★ 6/15				
まとめ資料1章「基本的考え方」、6章「要員及び資源の評価」		90	▼ 1/23(除FCI対策)		FCI対策については、今後の審査状況により反映予定							③FCI対策を踏まえた格納容器破損防止対策の解析条件の反映	

進捗率の計算方法:  
 SA・DB共通: 備考にある項目は、-10%×項目数  
 今後審査会合にて説明予定の項目、-5%  
 DBのみ: 適合性確認表が出来ていない場合、-10%  
 指摘事項: 反映に必要な期間に応じ1ヶ月で-10%

# 東海第二発電所 審査資料の提出実績/予定

▽印は今後提出予定のもの。  
 提出内容、理由を備考欄に記載。  
 ①体裁(資料内/間の整合、マスキング適切性の確認等)  
 ②コメント反映、③その他未了事項

☆印は、審査可能時期  
 (審査会合にて説明できる時期)

参考資料  
 2017年6月16日  
 日本原子力発電株式会社

		進捗率(%)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	備考	
重大事故等 対処施設 及び重大事故等 対処に係る技術 的能力	43条他 重大事故等対処設備他	90	▼ 1/31				▼ 5/19 5/31	▼ 6/下旬				③SA設備の溢水影響評価	
	1.0 (技術的能力)	80	▼ 1/31			▼※4 4/28	▼ 5/31	☆ 6/下旬	▽ 7/下旬	☆ 8/月上旬		③高台造成部の敷地安定性評価 ③格納容器長期挙動解析及び被ばく評価	
	44条 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための設備等	95	▼ 1/31	(アクセスルート斜面評価除く)			▼ 4/28	▼ 5/19 5/31					
	1.1 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	※4 アクセスルートのみ(斜面評価未反映版)提出 斜面評価反映版はボーリング結果反映のため7/下旬提出				
	45条 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	1.2 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	46条 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	1.3 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	47条 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	1.4 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/19 5/31					
	48条 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	1.5 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	49条 原子炉格納容器内の冷却等のための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	1.6 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/12 4/28	▼ 5/31					
	50条 原子炉格納容器の過圧破壊を防止するための設備等	70	▼※1 1/31	▼※2 2/10	※1 配置変更影響除く ※2 配置変更影響含む		▼ 4/28		▽ 6/中旬	▽ 6/下旬	☆(別添2)☆(別添3) 7/中旬 7/下旬		②放射線モニタ関係ヒアリング指摘事項反映 ③フィルタベント実施に伴う作業員の被ばく評価 ③格納槽位置(配管ルート)変更に伴う圧損等の再評価
	1.7 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31					
	51条 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための設備等	90	▼※3 1/31		※3 FCI対策反映除く FCI対策については、 今後の審査状況により反映予定		▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬				②MCCI/FCIコメント指摘事項反映
	1.8 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31	▽ 6/中旬				③ベDESTAL水位管理マネジメント
	52条 水素爆発による原子炉格納容器の破壊を防止するための設備等	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬				③水素酸素発生量の評価
	1.9 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31					
	53条 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31			☆(別添4) 8/月上旬		
	1.10 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31					
	54条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	1.11 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	55条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	1.12 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬				③放射性物質の拡散抑制に係る監視計器追加の検討
	56条 重大事故等の収束に必要な水の供給設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31					
	1.13 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
	57条 電源設備等	90	▼ 1/31	▼ 2/10			▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬				③可搬型代替低圧電源車接続口設置箇所の検討 ③緊急用蓄電池の設置位置変更の検討
	1.14 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31					
58条 計装設備等	70	▼ 1/31				▼ 4/28		▼ 6/16	▽ 7/下旬			③MCCI/FCI対策に伴う追加計器の反映 ③耐圧強化ベント計の放射線モニタの計測範囲、設置個数の検討 ③格納容器内酸素濃度の測定方法	
1.15 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28		▼ 6/16				③格納容器内酸素濃度の測定方法	
59条 原子炉制御室等	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬			☆ 9/月上旬	③ブローアウトパネルのSA設備化に伴う運用評価 ③居住性に係る被ばく評価	
1.16 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 6/下旬			☆ 9/月上旬	③居住性に係る被ばく評価	
60条 監視測定設備等	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 7/月上旬			☆ 9/月上旬	③防潮設計変更に伴う配置記載の変更	
1.17 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/31	▽ 7/月上旬			☆ 9/月上旬	③バッテリー交換に伴う被ばく評価	
61条 緊急時対策所等	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31	▽ 6/中旬			☆ 9/月上旬	③緊急時対策所の被ばく評価	
1.18 (技術的能力)	90	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31	▽ 6/中旬			☆ 9/月上旬	③換気設備等の操作に係る判断に用いる線量率	
62条 通信連絡を行うために必要な設備等	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31				☆ 9/月上旬		
1.19 (技術的能力)	95	▼ 1/31				▼ 4/28	▼ 5/19 5/31				☆ 9/月上旬		
2 大規模な自然災害又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムへの対応	90	▼ 1/31	▼ 2/10					▽ 6/中旬		(公開)☆ 8/下旬	(非公開)☆ 9/中旬	③緊急時対策所の被ばく評価、大規模損壊時のアクセスルート評価	
地震(第39条)	70						▼ 5/31	▽ 6/下旬				②MCCI/FCIコメント指摘事項反映 ③基準地震動(ハザード)確定後の影響確認	
津波(第40条)	70							▼ 6/16				③津波PRA審査、建屋配置の設計進捗を踏まえた再解析結果反映	
火災(第41条)	60							▽ 6/中旬				③新設設置エリアの感知・消火設備	

進捗率の計算方法:  
 SA・DB共通: 備考にある項目は、-10%×項目数  
 今後審査会合にて説明予定の項目、-5%  
 DBのみ: 適合性確認表が出来ていない場合、-10%  
 指摘事項: 反映に必要な期間に応じ1ヶ月で-10%

## 東海第二発電所 審査資料の提出実績/予定

▽印は今後提出予定のもの。  
 提出内容、理由を備考欄に記載。  
 ①体裁(資料内/間の整合、マスキング適切性の確認 等)  
 ②コメント反映、③その他未完了事項

☆印は、審査可能時期  
 (審査会合にて説明できる時期)

参考資料  
 2017年6月16日  
 日本原子力発電株式会社

		進捗率(%)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	備考	
設計基準対象施設	地震(第4条)	70				▼ 3/31 (本文、別添1.2等)		☆ 6/下旬	▽ 7/中旬	☆ 8/月上旬		③津波防護施設に対する水平2方向入力時の影響	
	津波(第5条)	50			▼ 3/17 (1.基本事項)		▼ 5/11	☆ 6/下旬		☆ 8/月上旬		③防潮堤構造変更に伴う変更他	
	電巻(第6条)	90	▼ 1/31			▼ 4/19				☆ 7/中旬		②防潮堤への影響指摘事項反映	
	火山(第6条)	90	▼ 1/31			▼ 4/20		▽ 6/下旬	▽ 7/月上旬	☆ 7/中旬		③設計条件である降下火砕物の層厚に対する評価	
	外部火災(第6条)	90	▼ 1/31			▼ 4/19			▽ 7/月上旬	☆ 7/中旬		③防火帯形状変更を踏まえた森林火災評価	
	その他自然現象と人為事象(第6条)	90	▼ 1/31			▼ 4/10	▼ 4/19		▼ 6/16	▽ 7/月上旬		③降下火砕物の層厚反映 ③火災時に単一故障を想定した場合の解析的な確認 反映済	
	不法な侵入(第7条)	90	▼ 1/31										
	内部火災(第8条)	80						▼ 5/19	▼(ケーブル)☆ 6/14 6/下旬	☆ 7/中旬		②指摘事項の反映 ③火災時に単一故障を想定した場合の解析的な確認 反映済	
	内部溢水(第9条)	70	▼ 1/31 (耐震評価除く)					▼ 5/19	☆ 6/下旬				②指摘事項の反映
	誤操作の防止(第10条)	90	▼ 1/31								☆ 8/下旬		
	安全避難通路(第11条)	90	▼ 1/31								☆ 8/下旬		
	安全施設(第12条)	95	▼ 1/31		▼ 2/28			▼ 5/9	☆ 6/下旬				
	全交流電源喪失(第14条)	90	▼ 1/31							☆ 7/月上旬			
	使用済燃料プール(第16条、23条)	90	▼ 1/31						▼ 6/16		☆ 8/下旬		③新So8波を踏まえたスロッシング時水位の評価 反映済
	使用済燃料乾式貯蔵施設(第6条、第16条)	-											
	原子炉冷却材バウンダリ(第17条)	90	▼ 1/31							☆ 7/中旬			
	安全保護回路(第24条)	90	▼ 1/31							☆ 7/月上旬			
	原子炉制御室(第26条)	80	▼ 1/31						▽ 6/下旬			☆ 9/月上旬	③周辺監視区域変更に伴う平常時及び事故時被ばく評価
	監視設備(第31条)	90	▼ 1/31									☆ 9/月上旬	SA合同
	保安電源(第33条)	95	▼ 1/31					▼ 5/9	☆ 6/下旬				
緊急時対策所(第34条)	90	▼ 1/31									☆ 9/月上旬		
通信連絡設備(第35条)	90	▼ 1/31									☆ 9/月上旬		